

【技術特長】

第一印象から若い肌に見せる、新粉体“フェイスランプパウダー”を開発。
加齢しはじめた肌の凹凸の影を、なめらかに整え、若い肌をつくりだします。

花王では 161 人の女性の顔画像を解析し、若く見える顔とそうでない顔の特長を調べました。女性の目のつくりや鼻のつくりなどの形状が同じになるように処理し、肌の質感だけを操作したところ、肌の質感の違いで若顔にも老け顔にも見えることがわかりました。「若く見える顔」は、顔全体がなめらかであるのに対して、「老けて見える顔」は、目の下や口元などあちこちに、大小の波打つような凹凸の影によって生じる「うねりやムラ」があり、この凹凸の影が老けて見える原因の一つであることをつきとめました。

このたび新開発した“フェイスランプパウダー”は、これまで花王で使用していた粉体よりもさらに、たくさんの光を肌内部に取り込む性質があります。粉体の内部を光が透過・拡散することで、肌を内側から明るくみせます。その結果老け顔の原因である、肌の凹凸の影が自然にぼやけて消えて、「若く見える顔」が実現できます。



髪の流れ、目鼻口などの溝が浅く、なめらかに見えます。



髪の流れ、目鼻口などの溝が深く、くっきりと見えます。

同じ素材で作ったヴィーナス像。左にはフェイスランプパウダー、右には従来のパウダーを練りこみました。左のヴィーナスの方が、全体がなめらかに見えます。